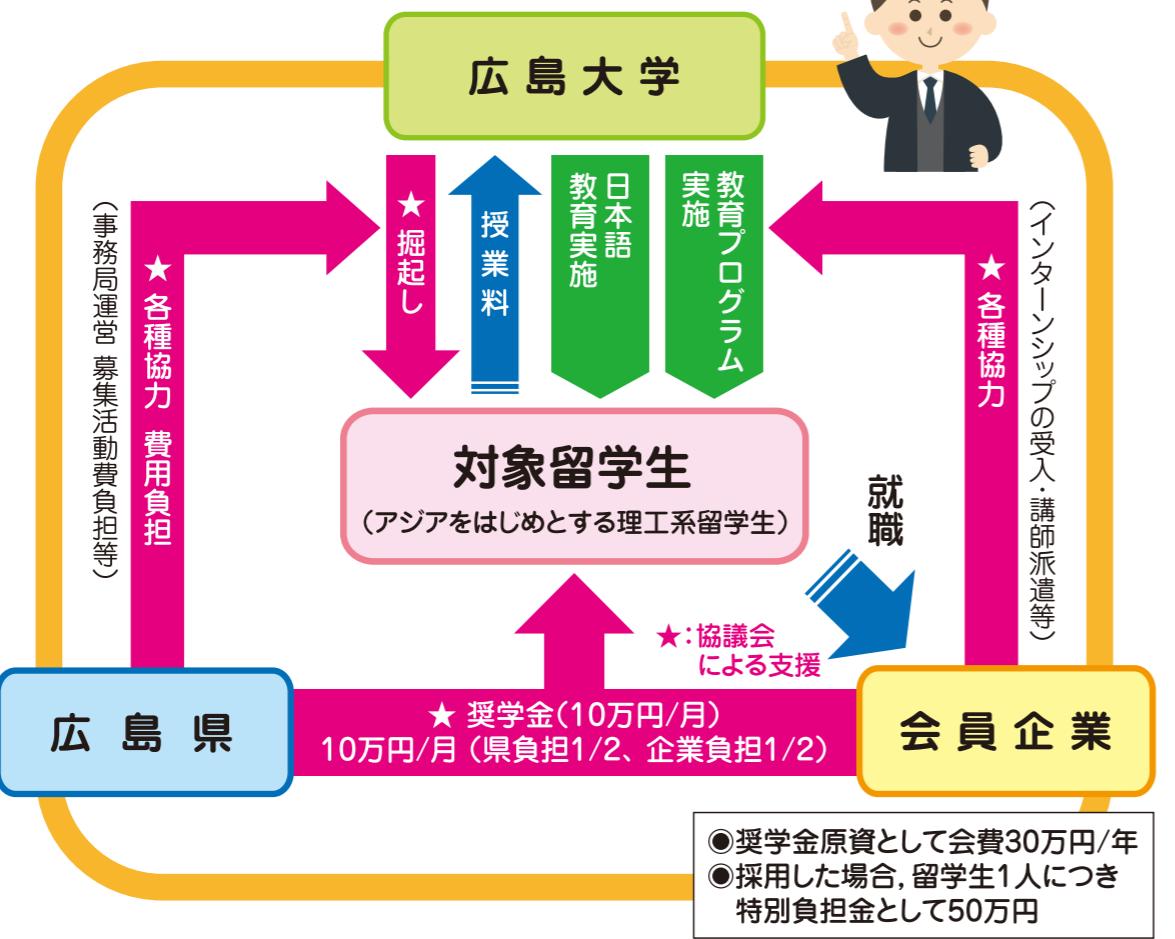


広島県ものづくり グローバル人財育成協議会について



協議会事業の仕組み



産学官の役割分担

留学生獲得

- インド・ベトナム・インドネシア・タイ・中国・メキシコ等から優秀な人材を獲得
- 募集、入試:広島大学+広島県

専門プログラム

- インターンシップ事業:企業+広島大学
- 共同修士研究:企業+広島大学
- 教育プログラム
 - ◎リーダー:専門プログラム開発マネージャー
 - ◎ものづくり科目開発:広島大学+企業

留学生支援

- 奨学金制度:企業+広島県(学生一人に10万円/月)
- 宿舎提供等生活支援:広島大学

日本語教育

- 導入日本語:広島大学
- ビジネス日本語:広島大学

就職支援

- インターンシップ、修士研究と連携:広島大学+企業
- 学生のコンソーシアム参加企業への就職支援

高度外国人材の多様性が、広島県産業の未来を築く。

広島県ものづくりグローバル人財育成協議会において、アジアをはじめとする各国から優秀な理工系留学生を掘り起こし、育成、県内企業への就職をサポートする役割を担うのが、広島大学です。特に工学系に強みのある本学の協定校へ、各校の卒業生であることを出願資格として留学生を募集、年に数カ国は協定校を直接訪問し説明会も開催しています。選抜は書類とオンライン面接で行いますが、わざわざ異国の地で勉強をしようという方たちですから、貪欲に知識を吸収したいというバイタリティのある若者ばかりです。日本で勉強したい・働きたいというベースには、日本のカルチャーや技術力への関心など日本そのものの強い興味もあります。この、日本が好きで、能力も志も高い世界各国の優秀な若者たちが、広島大学大学院で学び、その後県内の企業へと採用されていくこととなります。

広島大学では、専門の教員による日本語集中講座や日本型ものづくりの基礎、製造業でのインターンシップなど、日本での生活に慣れつつ日本で働くための基本を身に着けます。また同時に通常の学生と同じ授業を受け、彼らと同じ研究室で切磋琢磨し、さらに修士論文も書き上げるというハードな留学生活を送ります。しかし、これまで50名近くが修了し、中途退学者はひとりとしていません。母国語・英語・働きながら磨きをかける日本語と、彼らは3ヶ国語をあやつるグローバル人材であり、将来に渡って広島の企業で活躍することができる優秀な技術者です。採用難という課題を抱える地方の企業にとって、彼らがいかに企業の未来を担う人「財」であるか、わかつていただけるのではないかと思います。



広島大学 大学院
先進理工系科学研究科
特任教授
高品 徹

企業によっては、高度外国人材の採用は全く新しい地平かもしれません。しかし「優秀な技術者であれば、国籍は関係ない」とこれまで中小をはじめとする多くの企業が高度外国人材を採用しています。また、留学生たちは、企業訪問やインターンシップで日本のものづくりを実際に目にし、感銘を受け、それぞれの企業へ強い想いを持って入社しているので、もしも制度の利用を検討されておられたら、ぜひ留学生の会社訪問の受け入れからスタートしていただければと思います。

これまで高度外国人材を採用した数々の企業は、彼らの技術者としての高い能力だけでなく、積極性やバイタリティ、発想力に驚かされたとおっしゃいます。彼らには、日本人とは違う視点や文化を持つからこそ力を発揮できるフィールドがあり、ダイバーシティを受け入れる環境を整えていただくことで彼らの実力は何倍にも輝き、企業にとってさらに頼もしい戦力として成長していきます。彼らの多様性が、企業のイノベーティブな未来を築き、これからの広島県の産業を牽引する新しい扉となると信じています。

プログラムスケジュール

1年目に日本語の基礎学力向上とともにものづくりについて学びながら、会員企業様の会社にて企業訪問・インターンシップを行い、2年目は修士論文研究を行なながら就職活動を行います。

